

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 若年発症食道胃接合部癌の分子病態病理学的特徴の解析

研究の目的

食道胃接合部癌は近年増えている病気であり、若い方にも発症します。若い人に発症した食道胃接合部癌は癌としての性質が悪い種類が多く、治りにくい特徴があります。若い人に発症した食道胃接合部癌を詳しく調べることで新しい治療法を開発することを目指します。

研究実施期間： 実施許可日 ~ 令和9年12月31日

対象となる方： 2013年1月1日~2024年3月31日までの間、附属病院消化器外科で食道胃接合部癌に対して手術を受けられた方。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

カルテの記載内容や検査結果、病理検査結果を利用し、病歴、年齢、性別、身長、体重などのデータ、内視鏡、レントゲン、CTおよびMRI画像結果、手術関連情報、病理組織所見、再発・死亡などの術後情報を利用します。また、手術で摘出した臓器を使用して組織学的な検討も行います。

具体的には、患者を若年発症群および高齢発症群に分けて、両者の臨床データの違いを明らかにしたり、生存率の違いを比較したりします。手術で摘出した臓器を用いて、特殊な試薬を用いて、癌細胞に与える影響や、再発・転移のしやすさに関する原因を特定します。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先

弘前大学医学部附属病院 消化器外科，乳腺外科，甲状腺外科・原裕太郎
0172-39-5079 (内線 4740)